

基町 2024 基町

もといのまち

広島の基町アパートと
関わるアートプロジェクト



めぐるものたち

参加作家

イタイミナコ Minako Itai

小田原のどか Nodoka Odawara

鹿田義彦 Yoshihiko Shikada

2024 9.28土ー10.27日 会期中 金・土・日に開場

時間 12:00ー17:00 最終日15:00まで 観覧料無料 休場日 月ー木曜日

会場 基町住宅地区 (Make、旧大橋商店、オルタナティブスペースコア他)

主催:まほらプロジェクト 共催:基町プロジェクト(広島市立大学・広島市中区役所) 助成:公益財団法人福武財団

協力:基町地区社会福祉協議会、基町連合自治会、広島市立基町小学校、広島大学大学院 都市・建築計画学研究室(角倉・石垣研究室)、オルタナティブスペースコア

問合せ:まほらプロジェクト mahoraproject21@gmail.com

〈木ー日 12ー17時〉基町プロジェクト活動拠点 M98 tel: 082-555-8250

〈月ー金 10ー17時〉広島市立大学芸術学部分室 tel: 082-830-1507

期間中の

関連イベントについてはコチラ





イタイミナコ《ミューズ、いっちょあがりっ! (Muses, One Done!)》
2023年



小田原のどか「近代を彫刻／超克するー津奈木・水俣編」展の
展示風景2023年



鹿田義彦《腊葉群落図ーイタチハギー》2023年

2024 基町

もといのまち

めぐるものたち

今年で4回目を迎える「基いの町2024」では、「めぐるものたち」をテーマに展覧会を開催いたします。今回は、基町に育つ被爆樹木や草花、また倉庫に眠っていたモノたちを取り上げた作品展示となっています。

近くにありながらも見過ごしているモノ、かつて脚光を浴びながらもひっそりと佇むモノ、昔は生活の一部にありながらも忘れ去られたモノたち。

年月を経て改めて見るとき、これまで使用していたモノが昔を思い出す懐かしいモノとして映しだされるかもしれません。あるいはじっくりと植物を観察してみると、いつもと違う様相がみえてくるかもしれません。植物やモノは一見変わらないように見えても、時と共に姿や形は少しずつ変わっていきます。それを感じる私たち自身もまた、昨日の自分とは確実に変わっています。

本展をととして、見過ごしていた日常や忘れていた記憶を創造的に更新させながら、新たな気づきや発見につなげてみてください。

本展では、長年倉庫にあったモノに光をあてるイタイミナコ、かつて基町にあった被爆エノキに関心を寄せる小田原のどか、基町で育つ草花に注目する鹿田義彦の3名の美術家たちが、それぞれの視点から基町に関わる作品を展示します。時代の流れと共に、さまざまな形でモノにまつわる記憶が受け継がれていきます。本展の作品をととして、その一端を見つめる機会につながれば幸いです。

同時開催 建築模型展 「模索する基町」

10月5日-31日：基町プロジェクト活動拠点Unité

10月1日-1月30日：広島市立中央図書館

主催：基町プロジェクト

<https://www.motomachiproject.net>



アクセス

基町プロジェクト活動拠点 M98 まずはこちらにお立ち寄りください

730-0011 広島県広島市中区基町16-17-2-103(基町郵便局2つ隣)
木-日曜日 12:00-17:00

専用駐車場がございませんので、公共交通機関でお越しください。

○アストラムライン：城北駅より徒歩10分

○電車：JR新白鳥駅南口改札より徒歩15分

○バス：広島バス23号線および23-1号線横県線

横川駅より→基町ショッピングセンター前下車 徒歩5分

八丁堀方面より→基町小学校前下車 徒歩3分

